

平成 24 年度事業報告書

社会福祉法人おらが会

概 況 報 告

平成24年度は、増床された特別養護老人ホーム及びショートステイ施設が供用開始となりました。特養は新規入所者の受け入れ期間となった4月は、現場の態勢を考慮し一度に受け入れを行わず、一月かけて満床となるよう分散化を行いました。満床となった5月以降は平均93%台の利用率で推移することができました。また、それまで新規入所者数は年間5～6名程度で推移していたのに対し、15名と大幅に増加しています。

ショートステイ並びにデイサービスは、3月末から4月にかけて施設内でインフルエンザの広まりが起きたことによる受け入れ中止を行ったため、一時的に利用率がかなり低下しましたが、事態収束後の事業再開からは安定した稼働を得ております。ショートステイの一日当たりの平均利用者数を増床前と比較した場合、約3人の増加がみられましたが、このことは一方でデイサービスに影響を及ぼし、デイサービスを併用されている方がショートステイを優先的に利用されたケースが生じたことなどから、上半期においてその調整が落ち着くまで利用者数の減少が生じました。

経営状況について、介護保険等収入は前年度比4,612万円増加の31,422万円でしたが、4月の利用率低下の影響が大きく表れており、事業活動収支差額は、70万円余りの赤字となっています。

施設別にみると、特別養護老人ホームの短期入所を含めた65床の利用率は91.0%で、前述の理由から前年度より4.9ポイント減少しました。他の赤字の経理区分に856万円の繰り入れを行った結果、当期活動収支差額は343万円の黒字となりました。

デイサービスは、利用率が5.9ポイント下降し、また報酬単価の切り下げの影響が大きく、当期活動収支差額では1,403万円の赤字となっています。

居宅介護支援事業では、要介護者と要支援者の給付管理件数が共に前年度比2.7ポイント減少しています。給付管理件数の増加に向けての対応が必要と考えます。

今後の取り組みとして、感染症のまん延による事業休止は事業運営に甚大な影響を及ぼすため、感染症の予防と対処についてはマニュアルの整備見直し、勉強会の開催、ご利用者への呼びかけなどを通じ、万全を期します。

利用者本位の理念の下、より大勢の方に利用されることとなった施設において、専門職の確保及び人材育成に努め、医療依存度の高い利用者への対応として、喀痰吸引・経管栄養等における看護・介護との連携・協働について、研修等を通じ技術及び知識の習熟に努め、利用者ニーズに適応したサービスの提供を通じ、地域福祉の向上に努めるものとします。

1 役員等に関する事項

(理事・監事)

平成 25 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	現職等
理事長	松 村 修	非常勤	会社役員
理事（職務代理者）	佐 藤 悟	非常勤	信濃町総合情報センター所長
理事	後 藤 美 信	非常勤	柏原町区長
理事	羽入田千恵子	非常勤	元町役場住民福祉課長
理事	関 金 一 郎	非常勤	町民生児童委員会長
理事	杉 本 昌 紀	常 勤	施設長
監事	東 方 久 男	非常勤	公認会計士事務所長
監事	中 村 新 市	非常勤	柏原町区副区長

(評議員)

平成 25 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	現職等
評議員	大 澤 正 一	非常勤	町食品衛生協会長
評議員	小 川 三 冬	非常勤	町社会福祉協議会事務局長
評議員	池 田 昭 二 郎	非常勤	町公民館長
評議員	和 田 正	非常勤	町民生児童委員副会長
評議員	福 澤 恵 美 子	非常勤	町社会文教常任委員長
評議員	佐 藤 康 子	非常勤	J A ながの農協理事(おらが会担当)
評議員	塚 本 節 子	非常勤	利用者家族代表
評議員	宮 尾 袈 裟 利	非常勤	町老人クラブ連合会長
評議員	小 林 洋 子	非常勤	町商工会女性部長
評議員	渡 辺 文 江	非常勤	ボランティア団体 やよい会長
評議員	岩 松 ト ミ 子	非常勤	〃 いずみ会長
評議員	高 橋 京 子	非常勤	〃 ぬくもり会長
評議員	坪 井 澄 子	非常勤	〃 ふよう会長

3 理事会・評議員会の開催状況

平成24年4月1日～平成25年3月31日

開催月日	会議	審議内容
H24.5.30	理事会	第1号議案 平成23年度事業報告及び会計決算について 第2号議案 評議員の選任について 第3号議案 定款の一部変更について
H24.5.30	評議員会	第1号議案 平成23年度事業報告及び会計決算について 第2号議案 定款の一部変更について
H24.12.14	理事会	第1号議案 専決処分事項の承認（規則一部改正） 第2号議案 会議室使用規程について 第3号議案 平成24年度第一次補正予算について
H24.12.14	評議員会	第1号議案 専決処分事項の承認（規則一部改正） 第2号議案 会議室使用規程について 第3号議案 平成24年度第一次補正予算について
H25.3.28	理事会	第1号議案 就業規則等の一部改正について 第2号議案 おらが会経理規程の改定について 第3号議案 平成25年度事業計画及び会計予算について 第4号議案 評議員の選任について
H25.3.28	評議員会	第1号議案 就業規則等の一部改正について 第2号議案 おらが会経理規程の改定について 第3号議案 平成25年度事業計画及び会計予算について 第4号議案 理事の選任について

4 監査

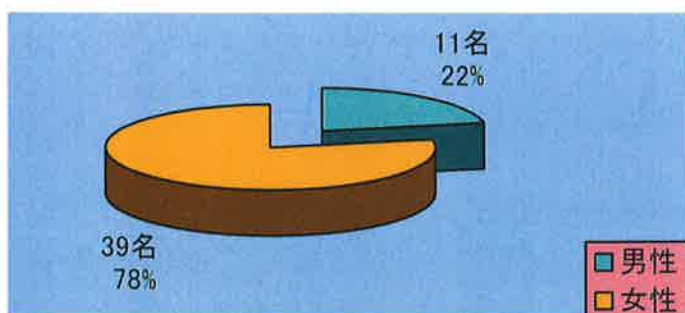
平成25年5月23日に監事による業務調査が行われ、概ね適正に業務執行されている旨認定されました。

特別養護老人ホーム おらが庵事業概要報告（平成25年3月31日現在）

新規入所者の受け入れ期間となった4月の利用率は73.8%でしたが、その後満床となった5月以降は平均して年間93%台の利用率で推移することができました。また、新規入所者数は前年度が5名であったのに対し、10名増の15名と大幅に増加しています。新規入所者が大幅に増えたため、入所者の入れ替わりが早くなる傾向になり、平均入所期間も前年度までと比較するとかなり短くなっています。

(1) 特別養護老人ホーム おらが庵

(利用定員50名、男性11名、女性39名、多床室利用46名、従来型個室4名〔男性1名、女性3名〕)



① 信濃町町内利用者 49名

信濃町町外利用者 1名(飯綱町)

② H23年度 入所者人数 5名(男性3名、女性2名)、 退所者人数 4名(男性3名、女性1名)
H24年度 入所者人数 15名(男性3名、女性12名)、 退所者人数 15名(男性3名、女性12名)

③ 退所理由

H23年度 死亡の為 2名

介護療養型医療施設への入所 2名

H24年度 死亡の為 11名

病院、介護療養型医療施設への入所 4名

④ 入所者の入所前の状況

H23年度 在宅からの入所 1名

介護療養型医療施設からの入所 3名

H24年度 在宅からの入所 3名(内GHからの入所1名)

病院、介護療養型医療施設からの入所 12名

⑤ 年齢構成

男性 最低年齢 74歳 最高年齢 92歳(平均年齢84.54歳)

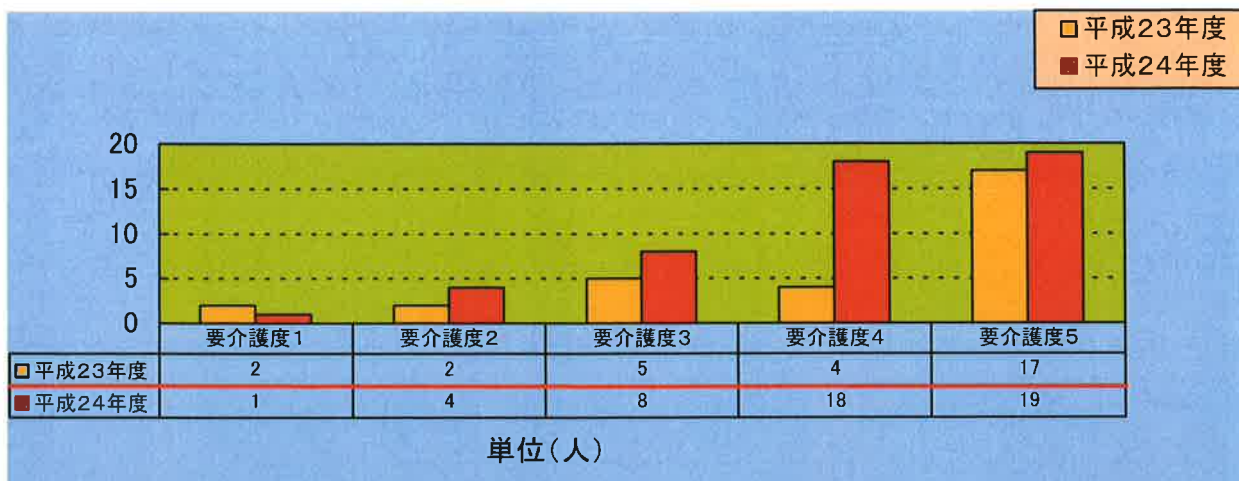
女性 最低年齢 76歳 最高年齢 100歳(平均年齢89.60歳) 全体平均年齢 88.49歳

⑥ 平均介護度

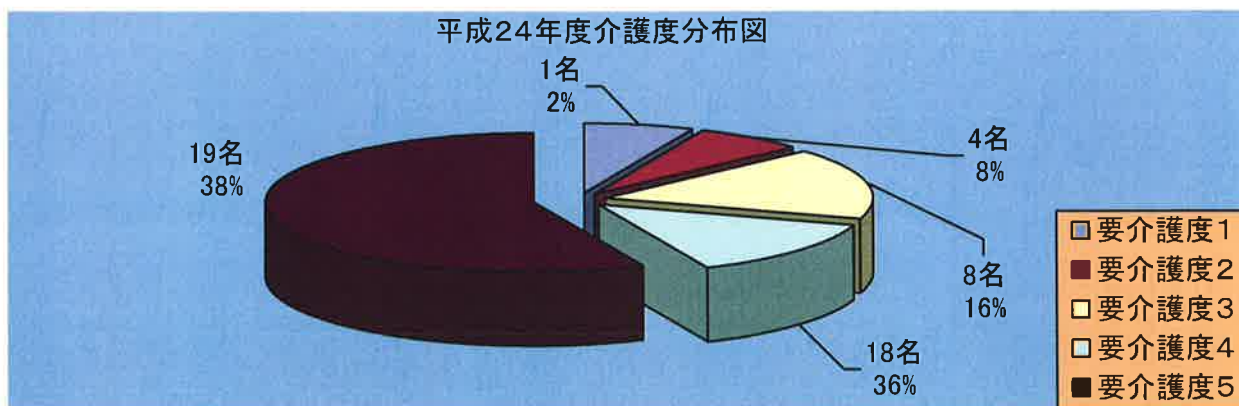
H23年度 男性(4.1) 女性(4.1) 全体(4.1)

H24年度 男性(3.9) 女性(4.0) 全体(4.0)

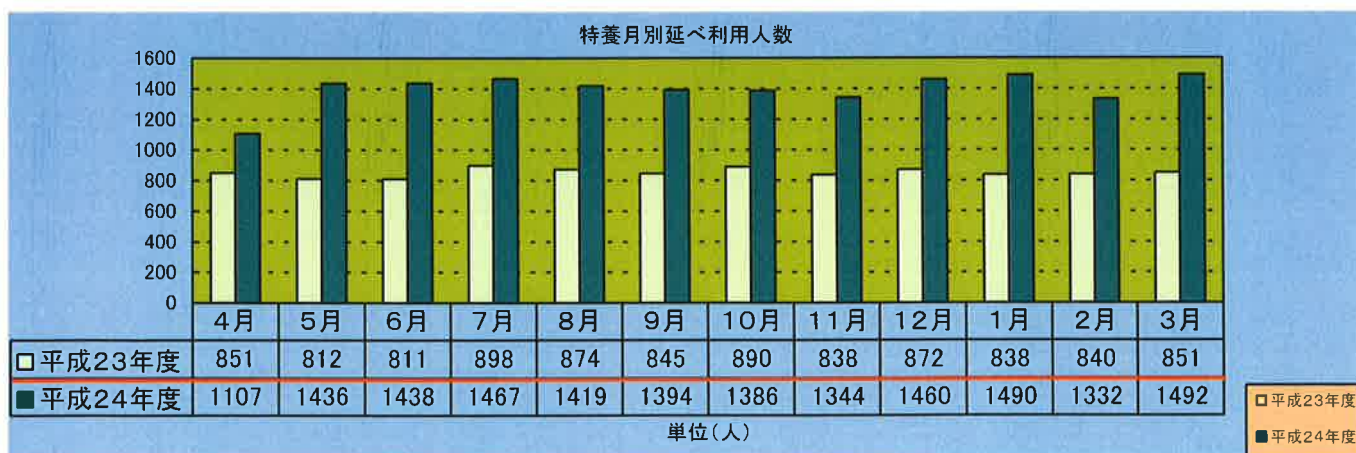
⑦入居者要介護度の推移



⑧要介護度分布図



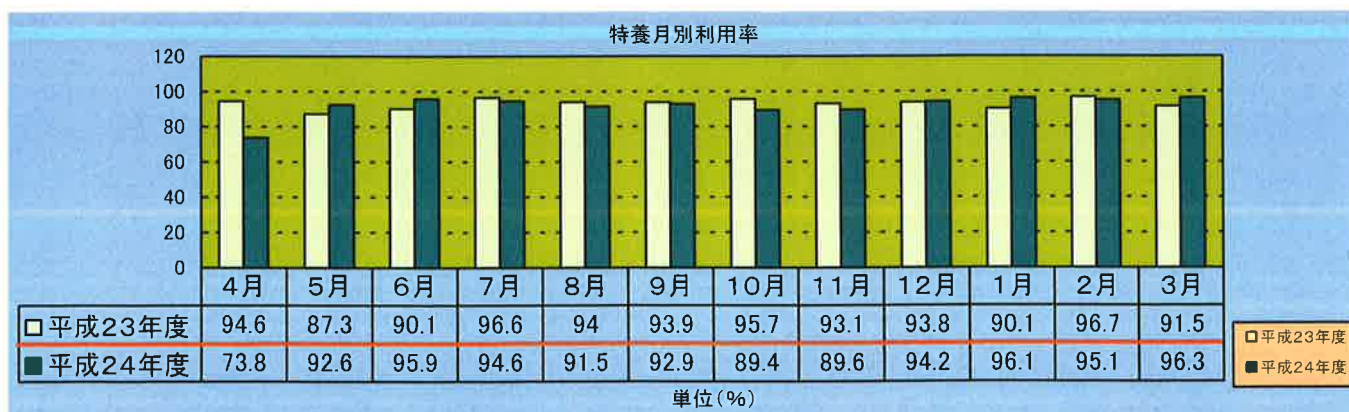
⑨月別延べ利用人数



平成23年度年間利用人数 10,192人

平成24年度年間利用人数 16,765人

⑩月別利用率

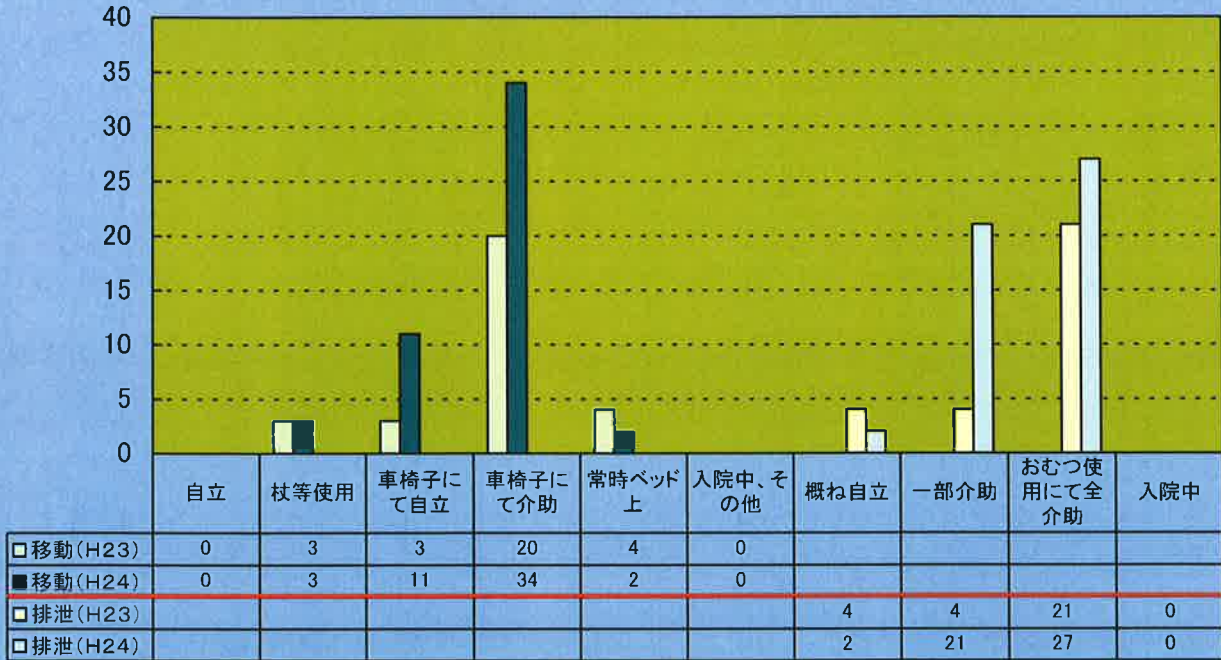


平成23年度平均利用率 93.1%

平成24年度平均利用率 91.8%

⑪-1ADL(日常生活動作)の状況

ADLの状況
(移動、排泄面)

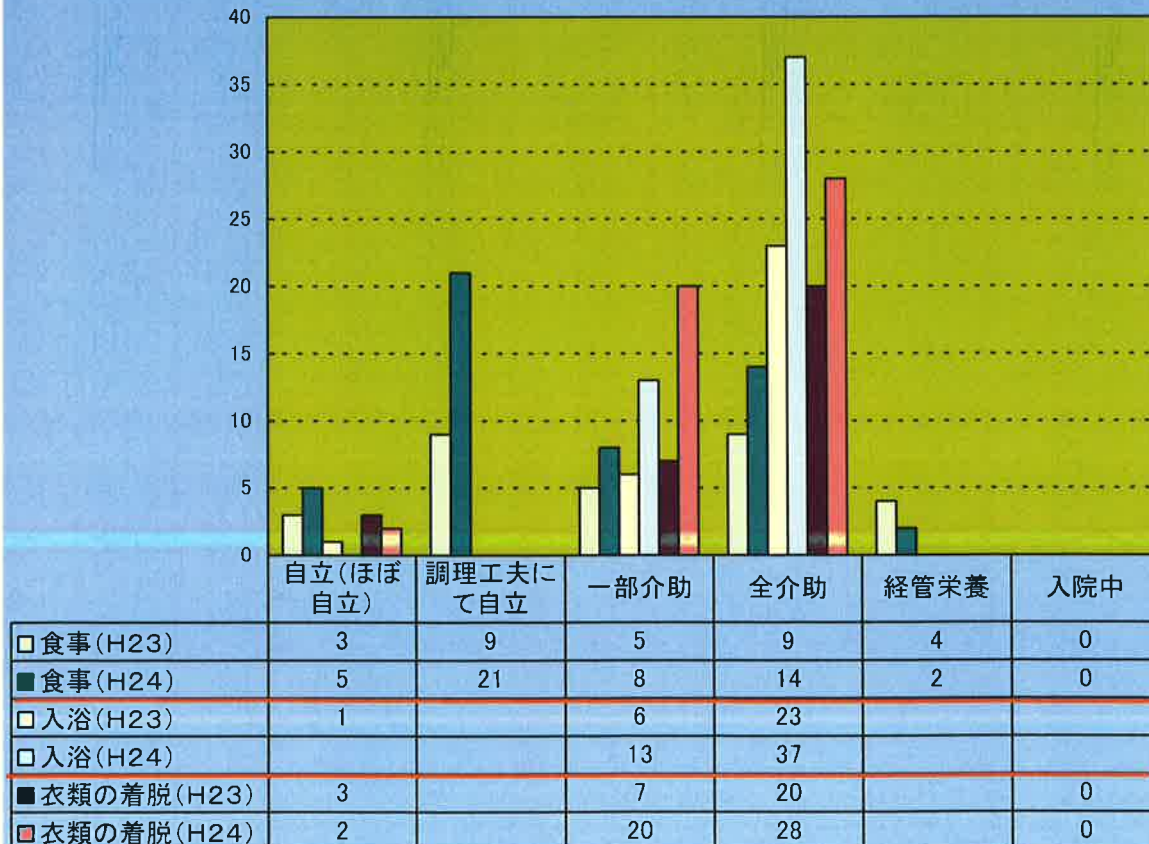


単位(人)

□移動(H23)
■移動(H24)
□排泄(H23)
□排泄(H24)

⑪-2

ADLの状況
(食事、入浴、更衣面)



単位(人)

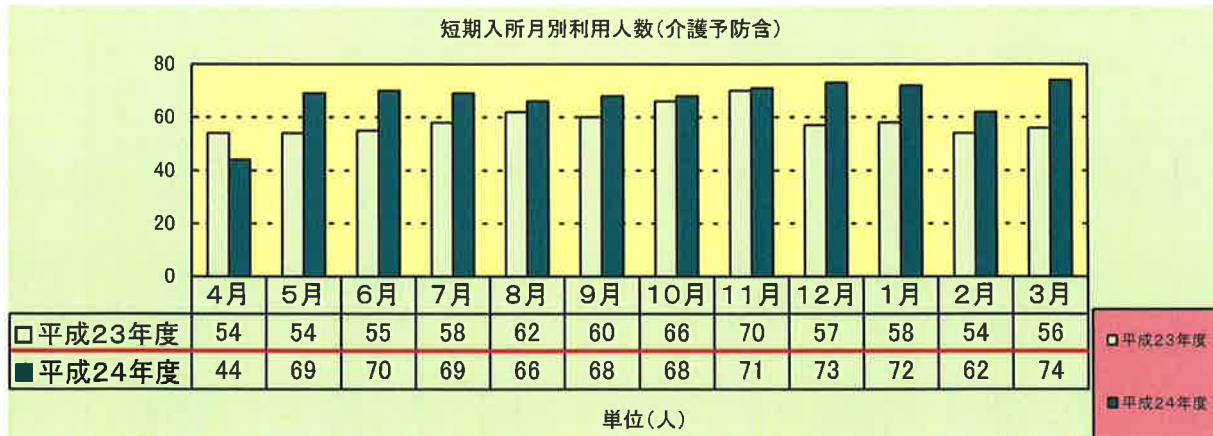
□食事(H23)
■食事(H24)
□入浴(H23)
□入浴(H24)
■衣類の着脱(H23)
■衣類の着脱(H24)

(2)短期入所生活介護(介護予防短期入所生活介護) おらが庵 (利用定員 15名)

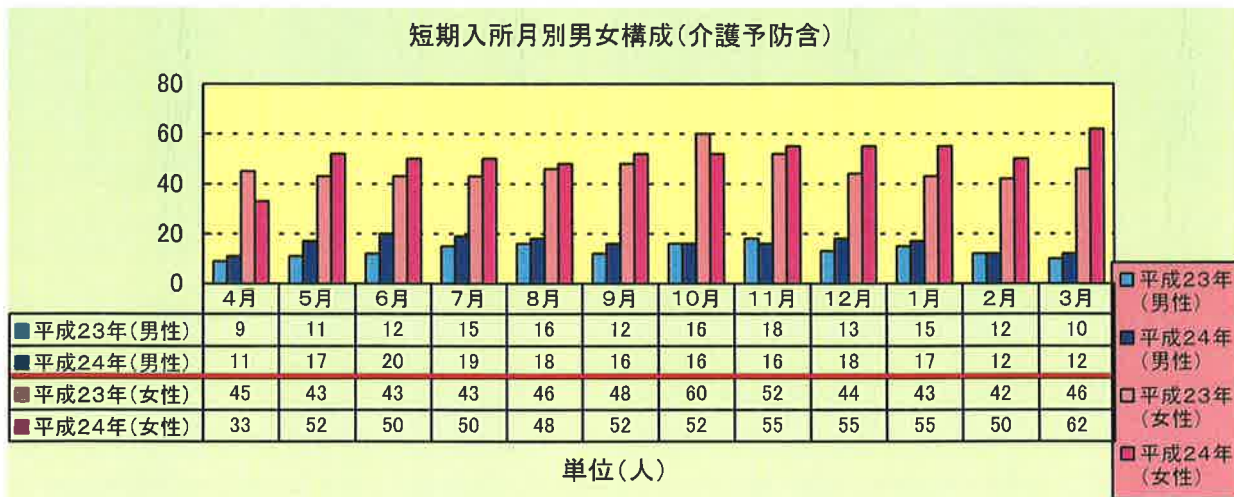
3月末から4月にかけて施設内でインフルエンザの広まりが起きたことによる一時的な受け入れ中止を行ったため、4月の利用率は44.7%でしたがその後は順調な利用状況となり、年間平均92%の稼働を得ることが出来ました。

年間で延べ1,012名の利用増となりましたが、利用者が特養入居者へと移行するケースも出てきており、利用率は介護保険収入に直ちに結びつくため、昨年までは定員超過のためお断りや利用予定の調整を図ってきましたが、今後は空床期間の短縮に努める必要が高まりました。

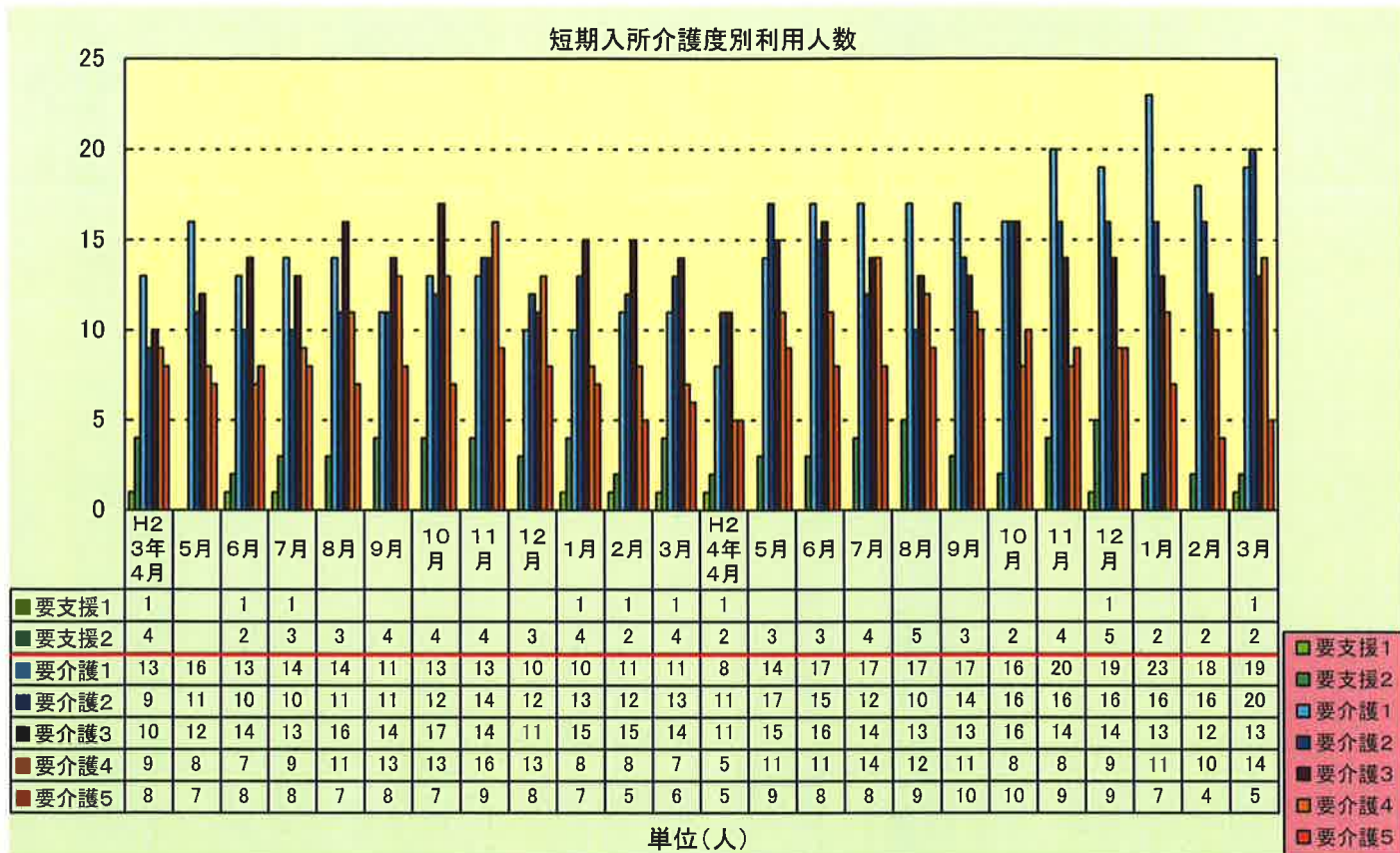
①各種別利用人数



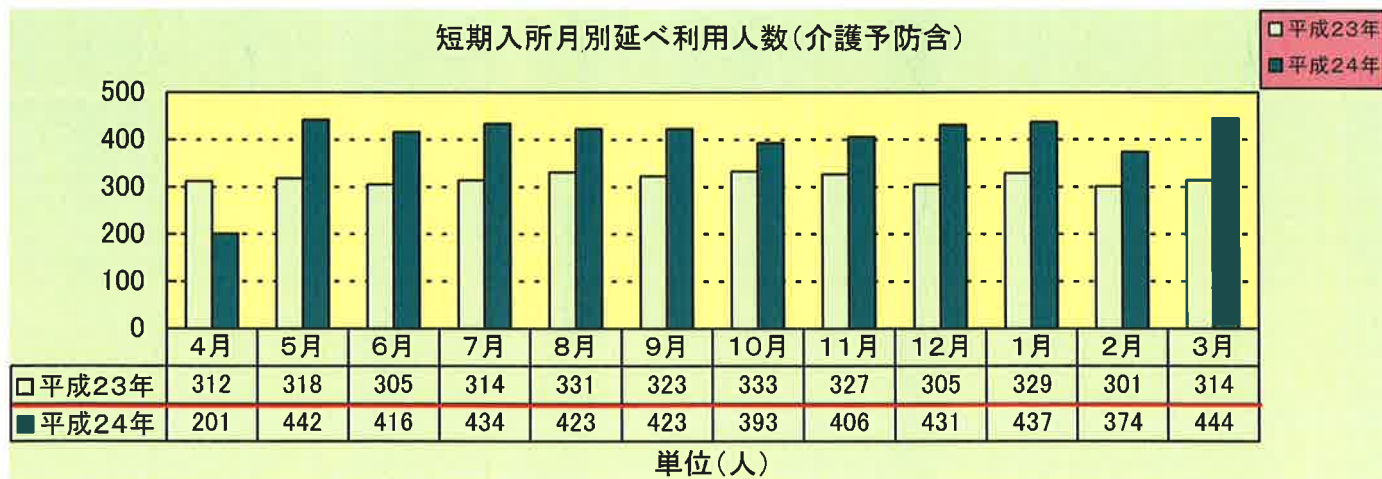
②男女構成



③介護度別利用人数



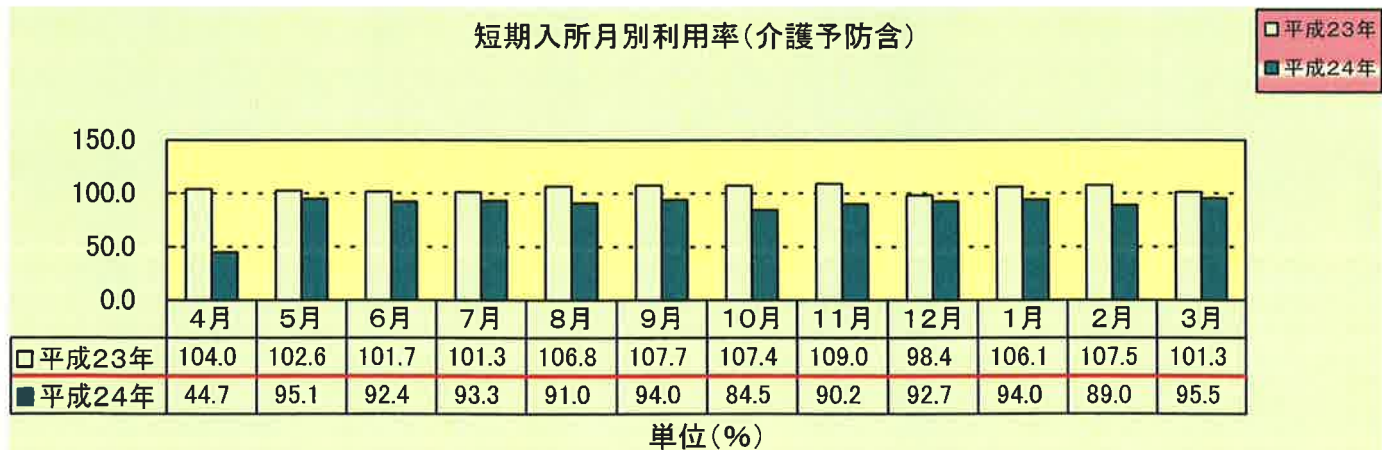
④月別延べ利用人数



平成23年度年間利用人数 3,812人

平成24年度年間利用人数 4,824人

⑤月別利用率



平成23年度平均利用率 104.5%

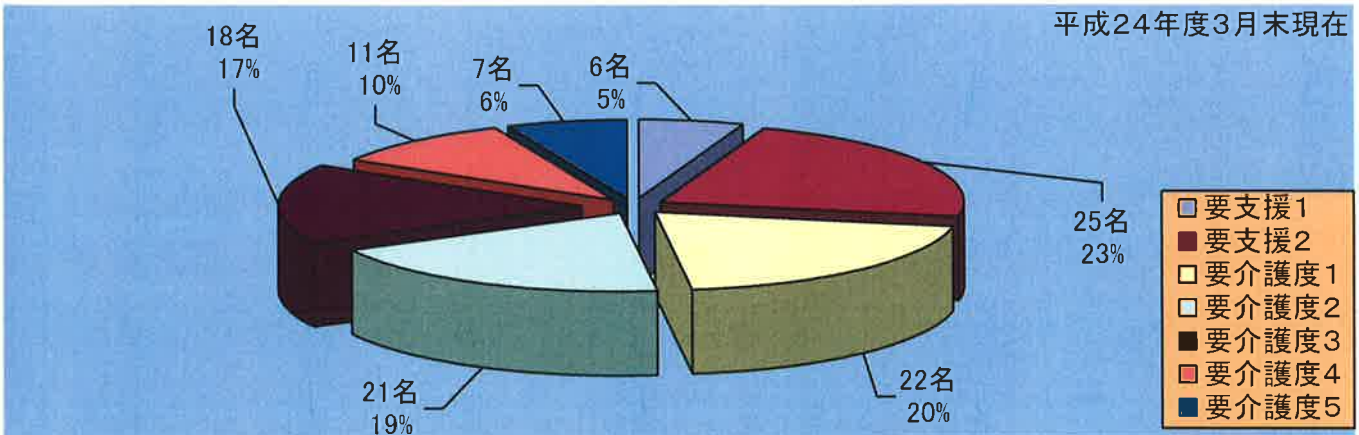
平成24年度平均利用率 88.0%

信濃町デイサービスセンター 事業概要報告 (平成25年3月31日現在)

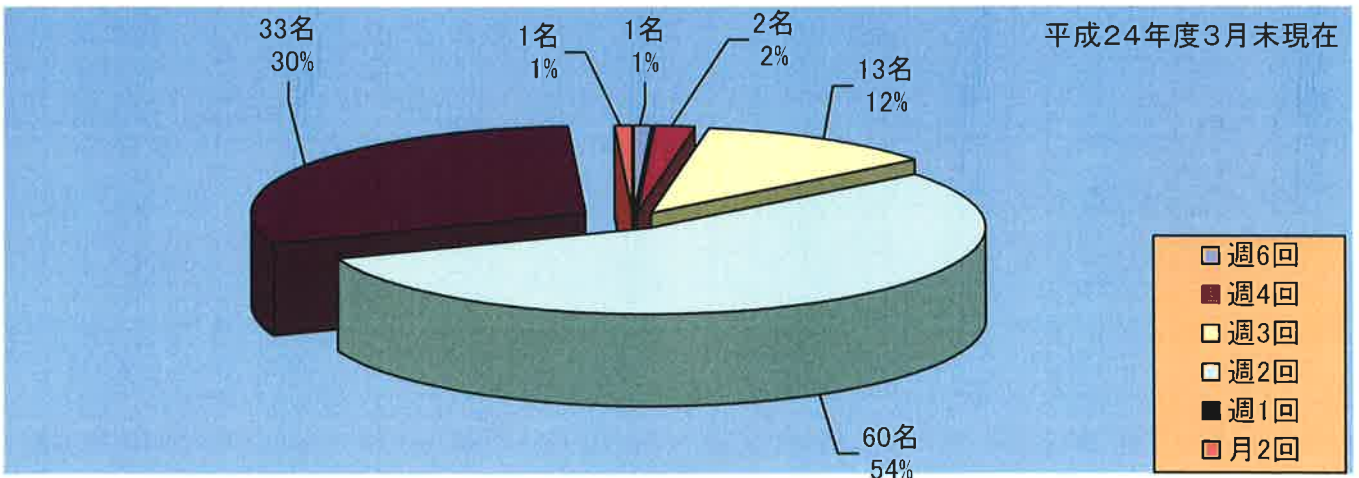
ショートステイの一日当たりの平均利用者数を増床前と比較した場合、約3人の増加がみられましたが、このことは一方でデイサービスに影響を及ぼし、デイサービスを併用されている方がショートステイを優先的に利用されたケースが生じたことなどから、上半期はその調整が落ち着くまで利用者数の減少が生じました。また、重度要介護者の利用中断・終了による一時的な利用率の低下が生じました。

(1) 信濃町デイサービスセンター (1日当たり利用定員35名)

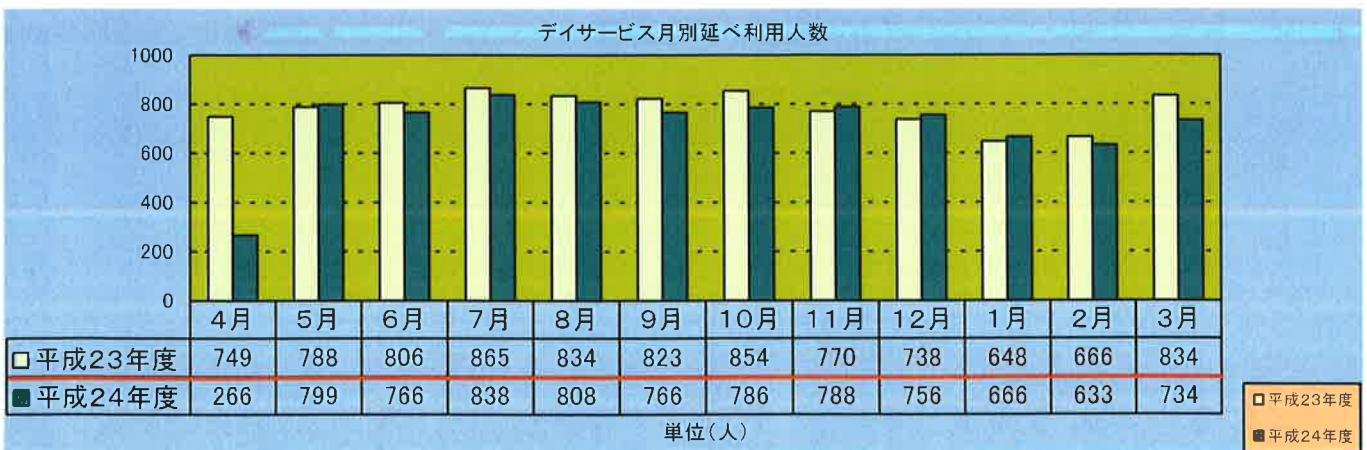
① 要介護度別分布



② 利用回数別分布

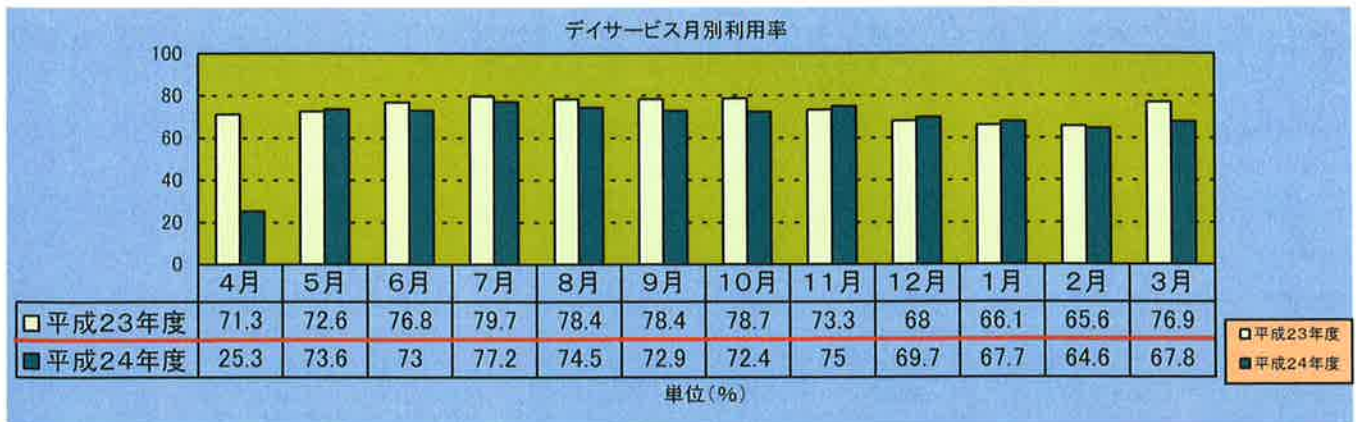


③ 月別延べ利用人数



平成23年度年間延べ利用人数 9,375人
平成24年度年間延べ利用人数 8,606人

④月別利用率



平成23年度平均利用率 73.8%

平成24年度平均利用率 67.9%

指定居宅介護支援事業

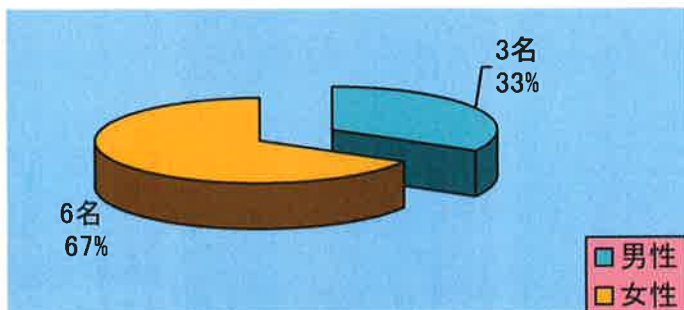
内 容	詳 細																																										
介護保険制度における ケアマネジメントの実 施	<p>職員体制 管理者兼ケアマネージャー 1名 ケアマネージャー 1名 (平成25年3月31日現在) 《請求件数》7,311,200円(前年比-100,800円)</p> <table border="1" data-bbox="778 474 1342 1122"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>H24年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>54件</td><td>52件</td></tr> <tr><td>5月</td><td>55件</td><td>54件</td></tr> <tr><td>6月</td><td>55件</td><td>56件</td></tr> <tr><td>7月</td><td>56件</td><td>57件</td></tr> <tr><td>8月</td><td>56件</td><td>55件</td></tr> <tr><td>9月</td><td>57件</td><td>58件</td></tr> <tr><td>10月</td><td>57件</td><td>60件</td></tr> <tr><td>11月</td><td>55件</td><td>59件</td></tr> <tr><td>12月</td><td>54件</td><td>54件</td></tr> <tr><td>1月</td><td>50件</td><td>53件</td></tr> <tr><td>2月</td><td>48件</td><td>53件</td></tr> <tr><td>3月</td><td>49件</td><td>53件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>646件</td><td>664件</td></tr> </tbody> </table>	月	H24年度	H23年度	4月	54件	52件	5月	55件	54件	6月	55件	56件	7月	56件	57件	8月	56件	55件	9月	57件	58件	10月	57件	60件	11月	55件	59件	12月	54件	54件	1月	50件	53件	2月	48件	53件	3月	49件	53件	合計	646件	664件
月	H24年度	H23年度																																									
4月	54件	52件																																									
5月	55件	54件																																									
6月	55件	56件																																									
7月	56件	57件																																									
8月	56件	55件																																									
9月	57件	58件																																									
10月	57件	60件																																									
11月	55件	59件																																									
12月	54件	54件																																									
1月	50件	53件																																									
2月	48件	53件																																									
3月	49件	53件																																									
合計	646件	664件																																									
介護予防ケアマネジメ ントの実施《町受託》	<p>《請求件数》394,800円(前年比-13,800円)</p> <table border="1" data-bbox="786 1240 1358 1951"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>H24年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>11件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>5月</td><td>11件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>6月</td><td>10件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>7月</td><td>10件</td><td>7件</td></tr> <tr><td>8月</td><td>9件</td><td>9件</td></tr> <tr><td>9月</td><td>9件</td><td>10件</td></tr> <tr><td>10月</td><td>9件</td><td>11件</td></tr> <tr><td>11月</td><td>9件</td><td>11件</td></tr> <tr><td>12月</td><td>9件</td><td>11件</td></tr> <tr><td>1月</td><td>7件</td><td>11件</td></tr> <tr><td>2月</td><td>7件</td><td>10件</td></tr> <tr><td>3月</td><td>7件</td><td>10件</td></tr> <tr><td>合計</td><td>108件</td><td>111件</td></tr> </tbody> </table>	月	H24年度	H23年度	4月	11件	7件	5月	11件	7件	6月	10件	7件	7月	10件	7件	8月	9件	9件	9月	9件	10件	10月	9件	11件	11月	9件	11件	12月	9件	11件	1月	7件	11件	2月	7件	10件	3月	7件	10件	合計	108件	111件
月	H24年度	H23年度																																									
4月	11件	7件																																									
5月	11件	7件																																									
6月	10件	7件																																									
7月	10件	7件																																									
8月	9件	9件																																									
9月	9件	10件																																									
10月	9件	11件																																									
11月	9件	11件																																									
12月	9件	11件																																									
1月	7件	11件																																									
2月	7件	10件																																									
3月	7件	10件																																									
合計	108件	111件																																									

グループホームおらがの里 事業概要報告 (平成25年3月31日現在)

グループホームは入院者等も少なく、利用率は前年度比1.6ポイント上昇の97.9%と、高い利用率で推移しました。また、ご家族等にもご了解をいただいた家賃・水道光熱費の料金改定を行っています。

(1)グループホームおらがの里

(利用定員9名)



①信濃町町内利用者 9名

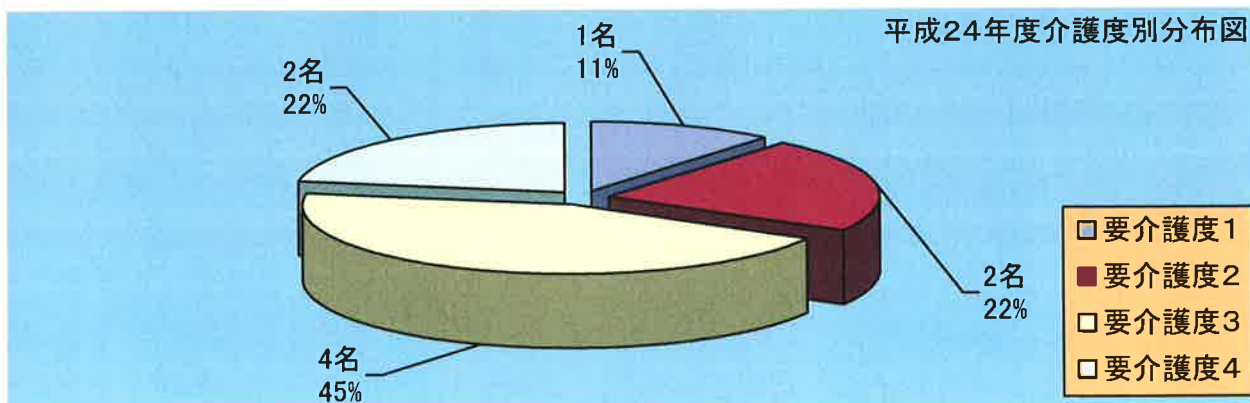
②年齢構成

男性 最低年齢 81歳 最高年齢 94歳(平均年齢89.33歳)
女性 最低年齢 82歳 最高年齢 95歳(平均年齢88.67歳) 全体平均年齢 88.89歳

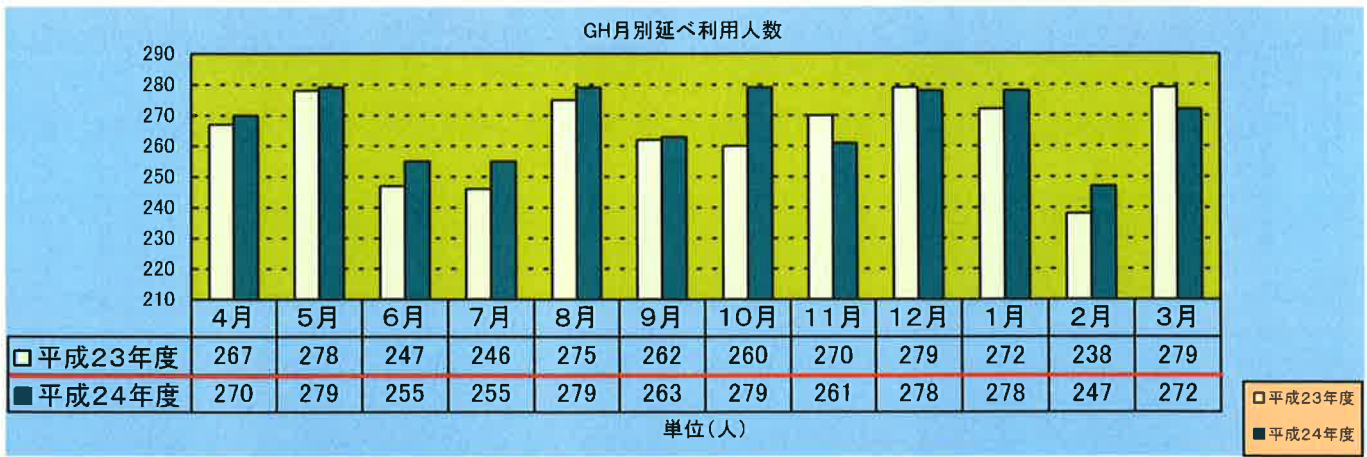
③平均要介護度

	男性(4.1)	女性(4.1)	全体(2.3)
H23年度			
H24年度	男性(3.0)	女性(2.1)	全体(2.4)

④要介護度別分布



⑧月別延べ利用人数



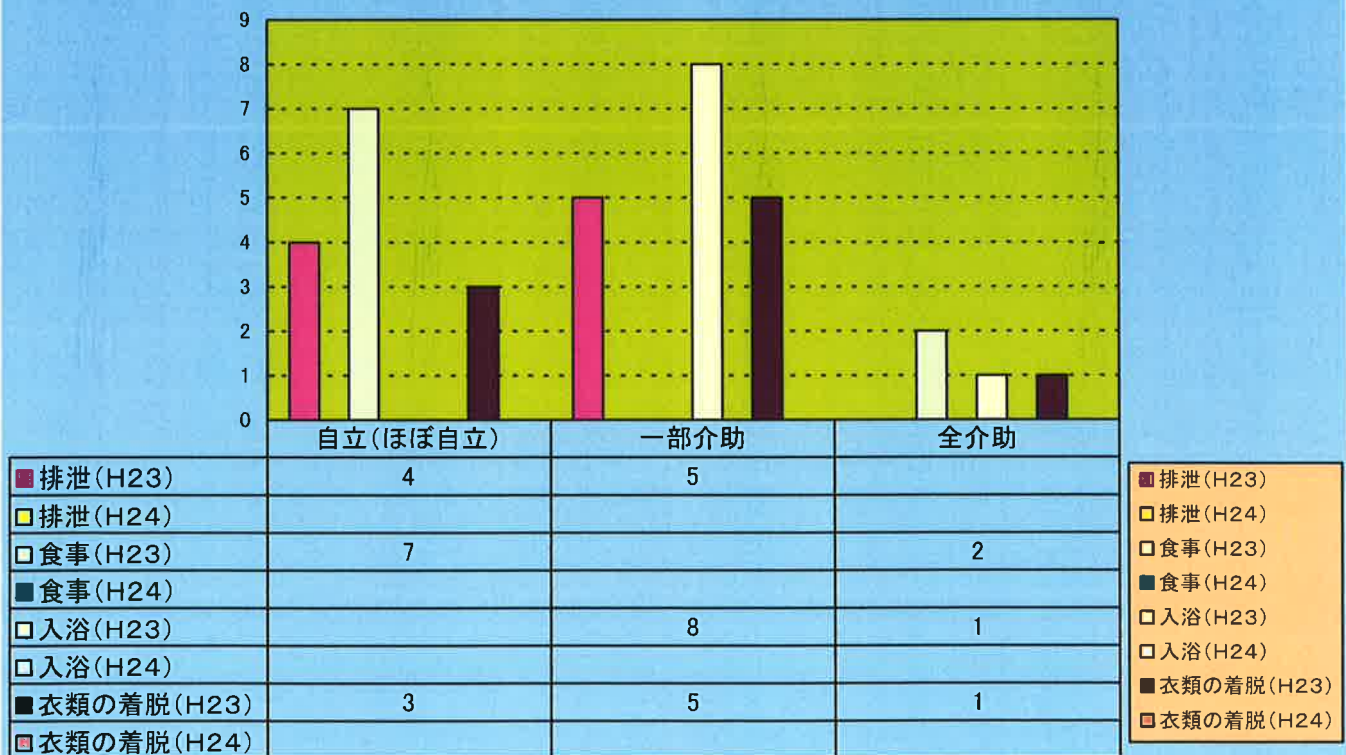
平成23年度年間延べ利用人数 3,173人

平成24年度年間延べ利用人数 3,216人

⑨ADL(日常生活動作)の状況

(排泄、食事、入浴、更衣面)

単位(人)



平成24年度 衛生委員会活動報告

1 委員会構成

委員長 杉本昌紀 副委員長 篠崎昌弘

委員 細江産業医、小林 文子、高橋富美江、徳武 恵、相澤史美子、金子節子

2 活動内容

第1回委員会 H24.4.10

(1) インフルエンザ蔓延の対応について

第2回委員会 H24.5.8

(1) インフルエンザ対応の反省

(2) 健康診断の実施について

第3回委員会 H24.6.5

(1) 病気療養者の就労制限等

第4回委員会 H24.7.3

(1) 病気療養者の状況報告

(2) ヒヤリハット報告

(3) エアコン使用管理について

第5回委員会 H24.8.7

(1) 病気療養者の状況報告

(2) 食中毒注意報について

第6回委員会 H24.9.4

(1) 欠勤者状況報告

(2) ヒヤリハット報告

(3) 施設内清掃方法について

第7回委員会 H24.10.2

(1) ヒヤリハット報告

(2) 施設内消毒清掃について

第8回委員会 H24.11.6

(1) 欠勤者状況報告

(2) ヒヤリハット報告

第9回委員会 H24.12.4

(1) 病気療養者の状況報告

(2) ヒヤリハット報告

(3) 労働災害報告

(4) 感染性胃腸炎の注意報発令について

第10回委員会 H25.1.8

(1) 長期休暇取得者報告

(2) ヒヤリハット報告

(3) 感染症情報

第11回委員会 H25.2.5

(1) 欠勤者状況報告

(2) インフルエンザ警報発令について

第12回委員会 H25.3.5

(1) 感染症発症状況及び対応について

(2) 健康診断申込みについて

平成24年度 感染症予防委員会活動報告

1 委員会構成

委員長 徳武 恵 副委員長 丸山裕子

委員 小林文子、加藤理絵、山縣正樹、村越香織、坂元有美、杉本昌紀、篠崎昌弘

2 活動内容

第1回委員会 H24.5.11

(1) 平成24年度活動計画について

第2回委員会 H24.6.8

(1) 感染予防マニュアルの見直し

(2) 食中毒対策

第3回委員会 H24.8.18

(1) 感染症・食中毒の予防、まん延防止に関する指針について

(2) 感染予防マニュアルの見直し

(3) 感染症対策研修会計画策定

第4回委員会 H24.9.14

(1) インフルエンザ・ノロウイルス予防対策について

(2) インフルエンザ予防接種について

第5回委員会 H24.10.12

(1) 全国、県内、町内の感染症情報

(2) 嘔吐物の処理方法の確認

第6回委員会 H24.11.9

(1) 研修報告

第7回委員会 H24.12.19

(1) インフルエンザ感染情報について

(2) 処置用手袋の選定について

第8回委員会 H25.1.11

(1) 感染症情報

(2) 感染症予防対策の確認（職員全員のマスク着用）

第9回委員会 H25.2.8

(1) インフルエンザ予防対策報告

第10回委員会 H25.3.8

(1) 今年度の活動内容の反省、まとめ

平成24年度 リスクマネジメント委員会活動報告

1 委員会構成

委員長 金子節子 副委員長 小林美恵

委員 杉本昌紀施設長、篠崎昌弘次長、小林知奈美、加藤利子、高橋正輝、小林美恵
木下玄太、宮下恵理子、高橋富美江

2 活動内容

第1回委員会 H24. 5. 10

- (1) H24年度委員会活動内容について
- (2) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告・身体拘束同意書記入について
- (3) H24年度研修について

第2回委員会 H24. 6. 14

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告
- (2) 身体拘束体験研修について
- (3) H23年度下半期ひやりはっと報告書集計・H23年度事故報告書集計

第3回委員会 H24. 7. 12

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告
- (2) 身体拘束体験研修について

第4回委員会 H24. 8. 9

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告
- (2) 身体拘束体験研修について
- (3) 他県でデイサービス送迎中に死亡事故が起きた事例を取り上げ、事故に対して注意喚起をおこなう

第5回委員会 H24. 9. 13

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告
- (2) 他県の特養で起きた事故（胃ろうのかたの誤嚥性肺炎での死亡事故、痰が詰まった事による窒息の死亡事故）を取り上げ、事故に対して注意喚起をおこなう
- (3) 身体拘束体験研修について
- (4) ひやりはっと事例評価おこなう

第6回委員会 H24. 10. 11

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはっと事例報告
- (2) 身体拘束体験研修について

第7回委員会 H24. 11. 8

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはつと事例報告
- (2) 徘徊があるかたが利用される時の対策について
- (3) 身体拘束体験研修実施
- (4) ひやりはつと事例評価おこなう

第8回委員会 H24. 12. 13

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはつと事例報告
- (2) 配薬ミスへの対応策をおこなってからの状況について

第9回委員会 H25. 1. 10

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはつと事例報告
- (2) 誤薬について
- (3) 事故発生防止のための指針・介護事故、対応マニュアルの見直しについて

第10回委員会 H25. 2. 13

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはつと事例報告
- (2) 事故発生防止のための指針・介護事故、対応マニュアルの見直しについて

第11回委員会 H25. 3. 14

- (1) 各部署から事故報告、ひやりはつと事例報告
- (2) H24年度リスクマネジメント委員会の反省と来年度への要望について

平成24年度 防災対策委員会活動報告

1 委員会構成メンバー

委員長 村越 薫 副委員長 小林 美智子
委員 小林 悦子、小井土麻恵、戸田 貴幸、高野 毅六、杉本 昌紀

2 委員会活動

第1回委員会 H24. 5. 14

- (1) 前年度よりの申し送り事項発表
- (2) 今年度訓練実施計画の策定
- (3) 施設増床に伴う防災マニュアル及び避難経路図の見直しについて

第2回委員会 H24. 6. 4

- (1) 連絡網伝達訓練の反省、再実施の検討
- (2) 町の総合防災訓練への合同参加、第2回目の夜間避難訓練の計画策定

連絡網伝達訓練（第2回目） H24. 8. 9

- (1) 開始：18：30 終了：19：15

第3回委員会 H24. 8. 10

- (1) 連絡網伝達訓練の反省
- (2) 町の総合防災訓練実施に向けて検討

第4回委員会 H24. 9. 10

- (1) 総合防災訓練の反省

第5回委員会 H24. 10. 15

- (1) 第2回訓練（夜間訓練）打ち合わせ

第6回委員会 H24. 11. 12

- (1) 第2回夜間訓練の反省

第7回委員会 H25. 3. 11

- (1) 今年度の活動の反省と来年度への引継事項の検討

3 訓練実施内容

(1) 連絡網伝達訓練の実施 H24. 5. 18

開始：19：00 終了：19：25 5件連絡が取れず。

(2) 総合防災訓練 H24. 9. 1

開始：9：30 終了：9：50

参加者 利用者23名、職員11名、地域住民6名、消防団3名 合計43名

(3) 第2回訓練（夜間訓練）H24. 11. 5

開始：19：00 終了 19：40

参加者 利用者53名、職員57名 合計110名

平成24年度 褥瘡予防委員会活動報告

1 委員会構成メンバー

委員長 徳武 恵 副委員長 海谷涼子
委員 小林文子、竹田 元、坂元有美、加藤利子、篠崎昌弘

2 活動目的

- (1) 多職種協働による、褥瘡予防に向けてのよりよいケアについて検討を行う。
- (2) 褥瘡の早期発見と発症後の適切なケアについての検討を行う。

3 活動内容

第1回委員会 H24. 5. 28

- (1) 「褥瘡ケア」のための体圧分散式寝具と看護・介護技術の勉強会について
- (2) 所有するエアーマット、マットレスの体圧分散効果のランキング

第2回委員会 H24. 6. 3

- (1) 褥瘡有症者のサービス担当者会議 5名（内2名は治癒）

第3回委員会 H24. 7. 20

- (1) OHスケールによる判定
- (2) マットレス類の体圧分散効果ランキングの見直し
- (3) 利用者の体圧分散マットレス使用状況の把握

第4回委員会 H24. 10. 19

- (1) 研修報告、勉強会
- (2) ポジショニングの検討

第5回委員会 H25. 1. 28

- (1) サービス担当者会議 4名継続
- (2) デザイン（褥瘡経過評価）を行い計画書の作成
- (3) ブレーデンスケール評価（危険因子評価）

第6回委員会 H25. 3. 27

- (1) サービス担当者会議
- (2) 今年度の活動内容の反省、まとめ

4 勉強会の実施 H25. 3. 21

- (1)

平成24年度 痰の吸引等安全対策委員会活動報告

1 委員会構成メンバー

委員長 徳武 恵 副委員長 丸山 裕子

委員 細江医師、竹田 元、宮下恵里子、和田照子、加藤利子、杉本昌紀、篠崎昌弘

2 活動目的

- (1) 医療・看護・介護の連携により、口腔内の痰の吸引行為及び胃ろうによる経管栄養の一部行為について検討を行う。
- (2) 当該行為を介護職員が安全に行うため、職員の資質向上と安全性の確保を図るための研修機会を設ける。

3 活動内容

第1回委員会 H24. 5. 14

- (1) 痰の吸引等業務方法書の取りまとめ、関係職員の役割の確認

第2回委員会 H24. 6. 21

- (1) 痰の吸引等業務に係る手順の確認
- (2) 記録内容及び方法について

第3回委員会 H24. 8. 6

- (1) 記録用紙の見直し

第4回委員会 H24. 9. 3

- (1) 痰の吸引等業務に係る研修課程について
- (2) 記録用紙及び記録内容についての検討

第5回委員会 H24. 10. 1

- (1) 痰の吸引施行者業務実施報告書作成（7～8月分）

第6回委員会 H24. 11. 5

- (1) 痰の吸引施行者業務実施報告書作成（9～10月分）
- (2) 痰の吸引等業務研修報告

第7回委員会 H24. 12. 3

- (1) 痰の吸引施行者業務実施報告書作成（11～12月分）
- (2) 緊急時の吸痰施行手引きの確認

第8回委員会 H25. 1. 7

- (1) 吸引器の使用後の整理方法について

第9回委員会 H25. 3. 4

- (1) 今年度の活動内容の反省、まとめ